

目次

モニタリングの使用 1

 イベントログ 1

 リアルタイムログ 1

 端末状態 2

 ドア状態 2

 ゾーン状態 3

 警報履歴 3

システム構成, BioStar 2, モニタリング

モニタリングの使用

モニタリングでは、各イベントの範疇をより容易に感知して把握できるよう、様々なモニタリングの種類をサポートします。

イベントログ

すべてのイベントが一覧表示されますが、自動的に更新されないため、新しいイベントを表示するにはページの再読み込みが必要です。

イベントログで過去のイベントを素早く簡単に検索できます。簡単に検索して、選択したイベントを表示するには、フィルターを設定し保存してください。

1. 各列のフィルターアイコンをクリックし検索するイベントをソートします。



日付	ドア	端末ID	端末	1-サ-グループ	1-サ-	イベント
2020/10/08 14:28:53	N2	545293876	BioLite N2 545293876 (1...			ドア 施錠
2020/10/08 14:28:53	N2	545293876	BioLite N2 545293876 (1...			火災報知によるドア開放要求
2020/10/08 14:21:03	N2	545293876	BioLite N2 545293876 (1...			ドア 解錠

2. フィルター保存をクリックしフィルターを固定することもできます。



日付	ドア	端末ID	端末	1-サ-グループ	1-サ-	イベント
	N2		BioLite N2 545293876 ...			

リアルタイムログ

リアルタイムでイベントをアップデートして表示します。ただし、イベントを表示するためのページが制限されているため、最新イベントのみ表示されます。

リアルタイムログ									
▼ フィルター保存		Celsius/Fahrenheit		Celsius (°C)		一時停止		解除	
日付	ドア	ID	端末ID	端末	ゾーン	イベント	Te...	ビュ...	
2020/10/12 13:59:46	N2		545293876	BioLite N2 ...		ドア施錠			
2020/10/12 13:59:43	N2		545293876	BioLite N2 ...		ドア解錠			
2020/10/12 13:59:43			545293876	BioLite N2 ... 3(テスト)		1:N 認証成功 (指紋)			

端末状態

端末の接続、端末で発生したイベント、警報や端末の状態を確認できます。

端末アラーム：Supervised Input、タンパー、RS485接続解除、システム初期化

端末状態				
▼ フィルター保存				
	端末名称	端末状態	警報	最終イベント
<input type="checkbox"/>	BioLite N2 545293876 (192.168.10.45)	通常		
<input type="checkbox"/>	BioStation 2 547635735 (192.168.10.55)	切断		
<input type="checkbox"/>	FaceStation 2 542346976 (192.168.10.5)	切断		

ドア状態

リレーの状態やドアコントロールオプションとともに、ドアの状態を表示します。

クライアントブラウザでリレーの状態を確認し、ドアを手動で管理してドアを開閉します。

ドアコントロールボタン

- 手動施錠：ドアのリレーをロックし、BioStar 2クライアントで'リリース'を押すまで開けません。
- 手動解錠：ドアのリレーを解除し、BioStar 2クライアントで'リリース'を押すまでロックまたは正常状態になりません。
- リリース：手動施錠、手動解錠を解除します。
- オープン：ドアを開きます。
- アラーム解除：こじ開け、開放異常、APB エラーなど、ドア関連のアラームイベントを解除します。
- APBリセット：ユーザーのAPB違反を初期化します。

ドア状態						
▼ フィルター保存		<div> <div>連続施錠</div> <div>連続解錠</div> <div>リリース</div> <div>開く</div> <div>アラームを解除</div> <div>APBリセット</div> </div>				
<input checked="" type="checkbox"/>	ドア名称	ドア状態	ドアステータスタイプ	ドアリレー	警報	最終イベント
<input checked="" type="checkbox"/>	N2	閉	通常	施錠		

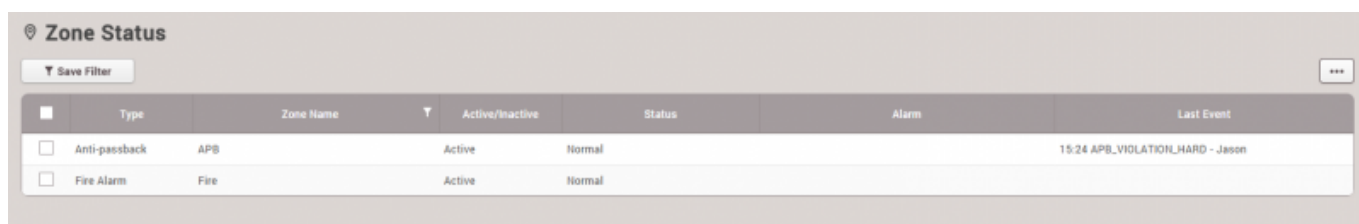
ゾーン状態

ゾーン状態と警報イベントを表示します。ゾーンを選択しアラーム解除ができます。

- ゾーンアラーム：APB、火災報知
- ゾーンを使用するには、スタンダード以上のライセンスが必要です。

1.

APBルール違反のイベントが発生すると、ゾーンの最後イベントとともに、APBルール違反のユーザー名が表示されます。



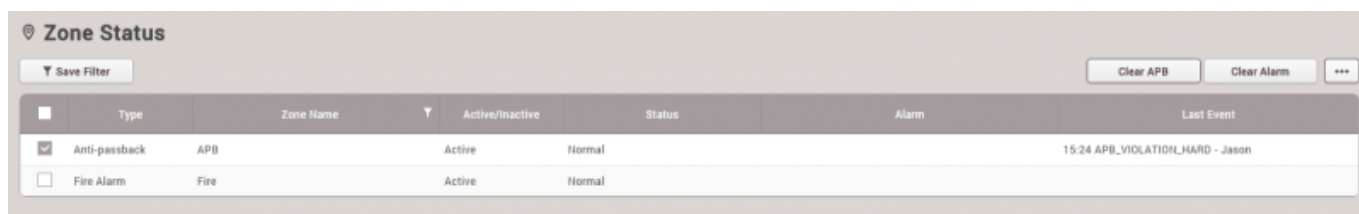
Type	Zone Name	Active/Inactive	Status	Alarm	Last Event
Anti-passback	APB	Active	Normal		15:24 APB_VIOLATION_HARD - Jason
Fire Alarm	Fire	Active	Normal		

2.

APB状態を初期化しなければならない場合には、APBエリアをクリック後、**APB初期化**をクリックしてください。

APB

初期化は、以前の状態に関係なく全ての使用者が出入口を通過できる基本状態にエリアを設定します。将来アップデートされるバージョンでは、個別のAPB初期化がサポートされます。



Type	Zone Name	Active/Inactive	Status	Alarm	Last Event
Anti-passback	APB	Active	Normal		15:24 APB_VIOLATION_HARD - Jason
Fire Alarm	Fire	Active	Normal		

警報履歴

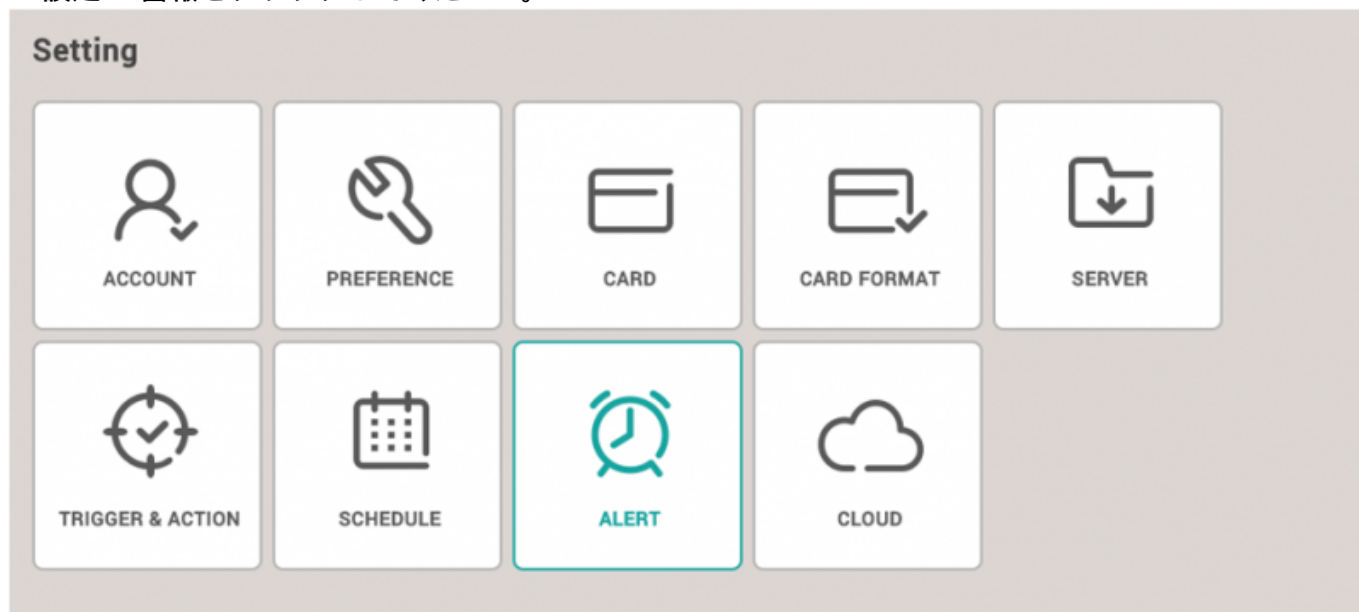
BioStar

2は、選択した警報イベントを受け取り、後で参照できるようメモを残すことができる確認メモオプションをサポートしています。

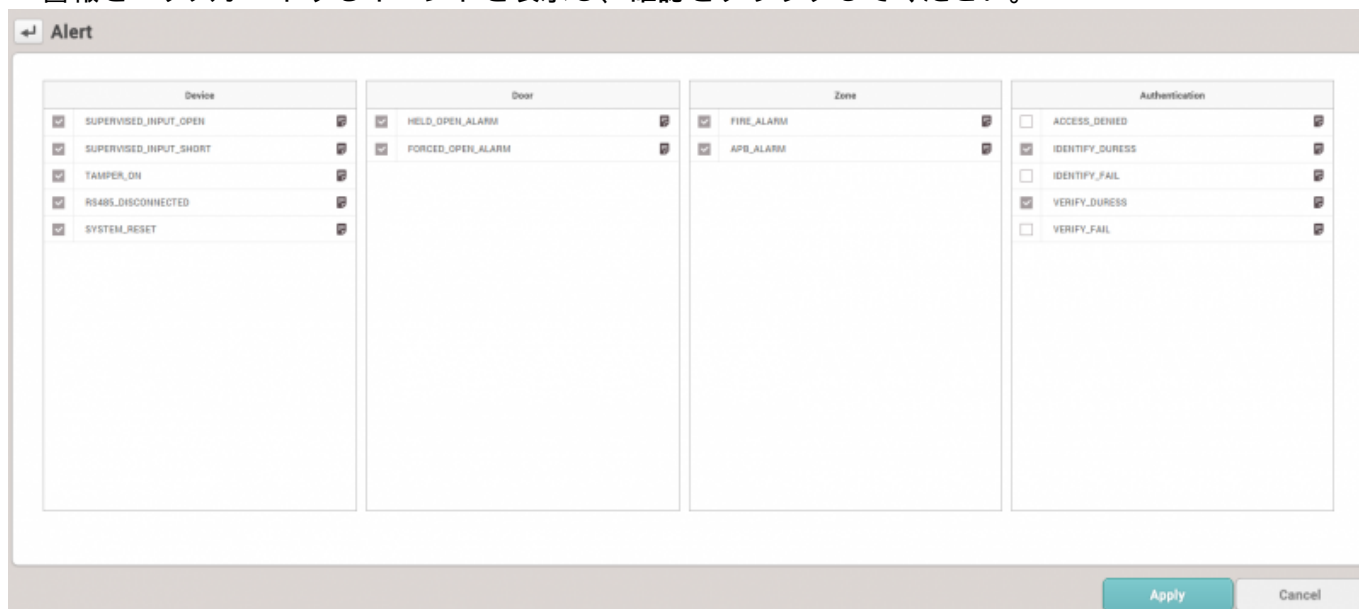
過去の警報履歴、そしてアラームイベントを処理するために行った動作を確認する目的で使用します。

警報を受け取るには、グローバル設定で警報をエクスポートするようにイベントを設定しなければなりません。

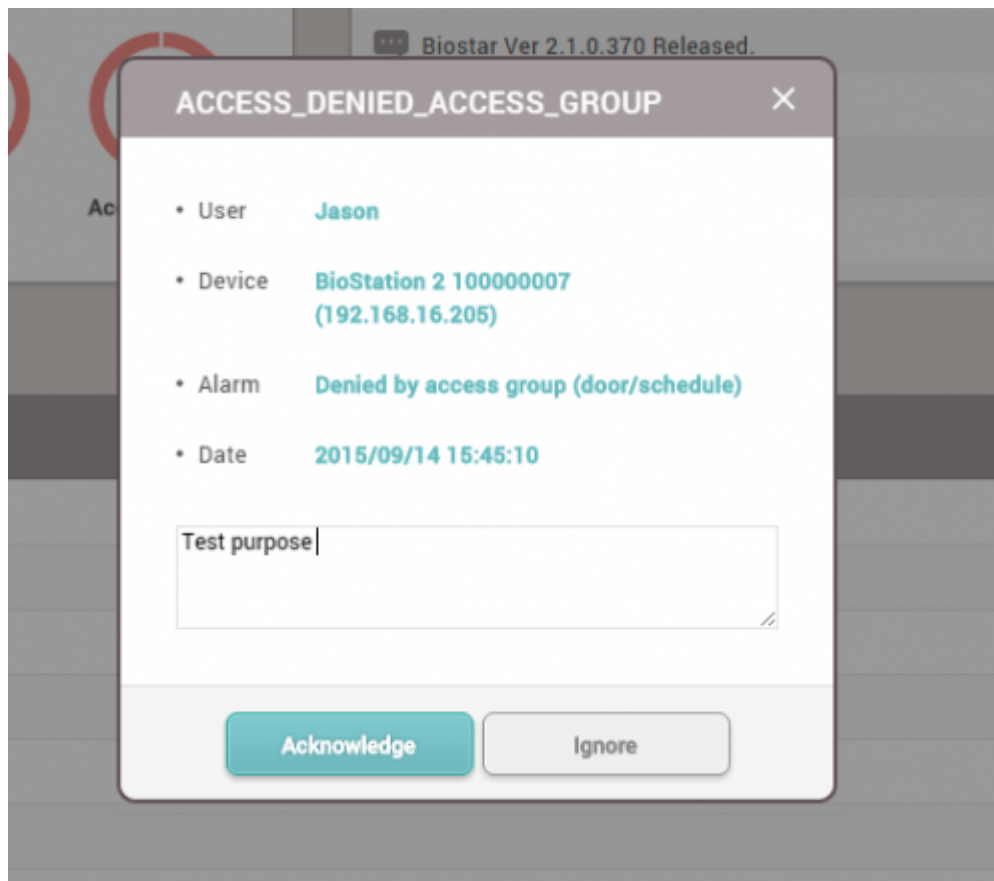
1. 設定 > 警報をクリックしてください。



2. 警報をエクスポートするイベントを表示し、確認をクリックしてください。



3. 警報メッセージボックスを選択し、行った動作をメモセクションに入力します。



4. モニタリング > 警報履歴をクリックしてください。状態セクションでメモアイコンをクリックします。このイベントを処理する際に残したメモを確認できます。

Alert History

1-12/12

Save Filter

Date	Device	User	Alarm	Ack. By	Status
2015/09/14 15:45:10	BioStation 2 100000007 (192.168.1...	Jason	ACCESS_DENIED_ACCESS_GROUP	Administrator	2015/09/14 15:47
2015/09/09 16:07:02	BioLiteNet 538101264 (192.168.16...		FORCED_OPEN_ALARM	Adminis	Test purpose
2015/09/07 15:38:28	DoorModule20 1000000030		RS485_DISCONNECTED	Adminis	
2015/08/26 14:07:32	BioEntryW 15		IDENTIFY_FAIL_FINGERPRINT	Adminis	
2015/08/06 10:03:13	BioEntryW 15		FIRE_ALARM	Administrator	2015/08/06 10:03
2015/08/06 10:02:55	BioEntryW 15		FIRE_ALARM	Administrator	2015/08/06 10:03
2015/08/06 09:50:32	BioLiteNet 538101264 (192.168.16...		APB_ALARM	Administrator	2015/08/06 09:50
2015/08/06 09:44:34	BioEntryW 15		FIRE_ALARM	Administrator	2015/08/06 09:44

From:

<http://kb.supremainc.com/knowledge/> -

Permanent link:

http://kb.supremainc.com/knowledge/doku.php?id=ja:how_to_use_monitoring&rev=1602489169

Last update: 2020/10/12 16:52